

質問回答書

業務名	令和7年度沖縄県学力定着状況調査問題(令和8年度実施)作成業務	
No.	質問内容	回答
1	項目:【応募要領】11 プレゼンテーション 質問: 企画提案応募要領にある「プレゼンテーション」について、オンラインでの参加は可能か。	回答 今回のプレゼンテーションは指定の会場での対面によるご参加をお願いします。 本プロポーザルの応募要領にオンライン参加に関する記載がされていないことから、すべての参加企業様に対して同一の条件で臨んでいただく必要があると判断しました。
2	項目:【仕様書】2委託業務の内容(2)⑤イ 質問:「CBT と並行して紙媒体での調査(調査問題の読み取りを紙媒体で行い、解答は端末で行う)が実施できるよう調査問題の PDF データを作成する。」について、こちらは正式に組版したものではなく、Word データを印刷用に加加工した PDF 等、最低限の組版ができていればよいのか。また、ルビ版も必要になるか。	回答 組版を新たに作成する必要はございません。印刷用データとして、CBT 実施端末画面に表示されるものと同様のレイアウト(調査画面のキャプチャ等)での PDF データ作成をお願いします。また、ルビ振り版につきましても CBT 版と同様に作成をお願いします。
3	項目:【仕様書】2委託業務の内容(2)① 質問: R7 年に実施された学力定着状況調査問題を拝見することは可能か。	回答 児童生徒端末上の実際の調査画面データ(静止画像PDFデータ)による提供は可能です。(Web 上での問題確認については、市町村教育委員会が提供する学習eポータルでのみ閲覧ができる仕様となっており、学校関係者以外の閲覧ができないため。)
4	項目:【仕様書】2委託業務の内容(2)② 質問: 動画、アニメーション、立体的な操作といった問題の分量について、例えば、大問につき1つ入れるなどの制限や、全体の問題数(約 17 問中)の割合はどのくらいか。	回答 特に制限はございません。仕様書の「2委託業務の内容(2)」の内容に沿って、CBT の特性を生かした動画、アニメーション等の問題を全体のうち1~2問程度設定した、児童生徒の学力が適切に測られる調査問題の作成をお願いいたします。